

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月5日

団体名 座☆風流堂 岡崎演劇塾

代表者 楠見 彰太郎

構成員 24 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

演劇と殺陣を通じて、市民が交流するコミュニティを作り、非常を体験することにより、人生の楽しみややりがいを感じてもらい、人とのつながりをつくる。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
10/11	安城市 歴史博物館	市内・市外の 市民の方		指定管理者と連携し、来場者に殺陣を通じて伝統文化を広めると共に、団体の活動を紹介した。
1/10	蒲郡 おみけいム	入居者・施設 スタッフ等	35人	慰問を行い、殺陣を通じて入居者やスタッフの方に楽しんでもらった。ボランティア活動を知ってもらった。
3/21	安城市 歴史博物館	市内・市外の 市民の方		指定管理者と連携し、来場者に歴史(演劇「清康と家康」の物語)と殺陣の伝統文化を紹介し広める活動を行った。
1/25	むらさきかん	市内・市外の 市民の方	40人	日比頁の成果の発表

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

岡崎市に由来した歴史を広め、殺陣等の伝統文化を広めた。また、市外への活動を通じて岡崎市の魅力や伝統文化の継承への意識を高めた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 ④ 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

施設への慰問活動により、入居者のみなさんを元気づけることができ、他施設からも訪問の依頼が増え、殺陣を通じて元気を届ける活動を広げることができた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。